

記載例

罹災（届出）証明申請書

課長	主査	係

令和 年 月 日

函館市長 様

「**親戚等の家にいる**」や「**避難所**」
にいる場合は、**その住所・連絡先**
を記入する。

[申請者]

住所 函館市東雲町4番13号
 氏名（代表者） 函館 太郎
 電話 (0138) 11-1111
 現在の連絡先 住所 _____
 電話 () _____

代理人が申請する場合は、**代理人の**
住所・氏名等を記入し、委任状の提出
も求める（配偶者や同居の親族の
場合は委任状は不要）

[代理人]

住所 同上
 氏名（代表者） 函館 花子
 電話 (0138) 11-1111
 申請者との関係 妻

罹災場所	函館市東雲町4番14号 (アパート等の場合、名称) 函館アパート111号室	
罹災日時および 罹災原因	平成28年8月30日(火)午後9時頃 原因：台風10号による強風被害	
罹災届出内容	<input checked="" type="checkbox"/> 住家 { <input checked="" type="checkbox"/> 持家 (住居 ・空家・貸家) <input type="checkbox"/> 借家 <input type="checkbox"/> 非住家 (<input type="checkbox"/> 所有・貸家 / <input type="checkbox"/> 借家) (用途： ※借家の場合 { 所有者住所 所有者氏名 電話番号 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (車)	
<p>借家の場合は、所有者の住所氏名等を記入する。</p> <p>通数は必ず必要枚数を確認願います。</p>	<p>動産等の被害（住家以外）があった場合に記入する。</p>	<p>(被災内容) 強風により屋根の一部が剥離した。(倒壊した木の下敷きになった等)</p>
証明必要数および必要理由等	1 通	(理由, 提出先等) 保険請求

記入上の留意点

- 1 申請者は、申請時に本人であることが確認出来るものを提示し、[申請者]欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・電話番号、連絡先が異なる場合は現在の連絡先を記入してください。

代理人の場合は、委任状を提出し、上記[申請者]欄および[代理人]欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・連絡先・申請者との関係を記入してください。

ただし、代理人が住家等の関係者の配偶者、同居親族または住家等の勤務者である場合においては委任状は不要です。

- 2 「罹災場所」欄には、被害のあった建物の住所（アパートなどの建物名称等も含む。）を記入してください。

- 3 「罹災日時および罹災原因」欄には、罹災または罹災したと思われる日時を記入し、その下段の原因欄には、次の例示のように記入してください。

例1 理由：「〇〇年〇〇月〇〇日の台風〇号の豪雨」による

例2 理由：「〇〇年〇〇月〇〇日に発生した土砂災害」による

- 4 「罹災届出内容」欄には、家屋に被害があった場合は、住家（現に人が住んでいる家、アパート等）であるか非住家（人が住んでいない物置、車庫等）であるか、該当する□にレを記入し、住家の場合は、それが持家であるか借家であるか、該当する□にレを記入、さらに持家の場合は住居・空家・貸家のどれかに○印をつけてください。

非住家の場合は、それが自己所有のものか借家であるか、該当する□にレを記入のうえ、その用途（倉庫・車庫等）を記入してください。

住家、非住宅で借家に該当する場合は、所有者の住所、氏名、電話番号を記入してください。

家屋以外に被害があった場合はその他にレを記入のうえ、（ ）内に被害をうけた動産（自動車等・テレビ等家電製品・タンス等家財道具など）を具体的に記入してください。

下段の被災内容には、被災した内容をできる限り具体的に記入してください

例1 「大雨による増水で〇〇町一帯が浸水し、床上浸水した。」

例2 「土砂災害により〇〇㎡の住宅の1階部分がつぶれて使用できなくなった。」

- 5 「証明必要数および申請理由等」の欄には、罹災証明書の必要枚数を記入したうえ、必要とする理由および罹災証明書の提出先名称等を記入してください。